

町会報

えひめ

2012

5

Vol.38

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



松野町「広見川の天然ウナギ」



Contents

伊方原子力発電所安全対策視察	2
町(市)新規・初級職員研修会	2~3
随想 松澤周作伊方町議長	4
議長会第1回臨時会／新議長紹介	5
町の伝統行事	5
全国町村議会議員団体補償制度【お知らせ】	6
一 筆	7
5月の行事	7
編集後記	7
サマージャンボ【お知らせ】	8

四万十川の上流にあたる広見川で捕れた天然のウナギです。7月末に行われる「予土うまいもの合戦」では、広見川の天然ウナギと四万十川の天然ウナギの食べ比べを実施する予定です。

伊方原発安全対策の視察

5月2日 全町長と副町長らで 愛媛県町村会



伊方原子力発電所安全対策の視察 日程表
〔平成24年5月2日(水) 於 伊方町〕

愛媛県町村会

時 間	場 所 等	行 事 等
12:45	伊方町役場 集合	
13:00	伊方町役場 出発	
13:30	伊方原子力発電所 入所手続き	
13:40 ↓ 約20分 14:00	伊方原子力発電所 安全対策	四国電力からの概要説明
14:00 ↓ 約140分 16:20	安全対策の視察	①非常用電源車等、電源確保の 状況 ②水密扉の状況 ③各種配管の耐震対策状況 ④使用済燃料ピットの状況 等
16:30	伊方町ビジターズ ハウス(解散)	

5月2日、愛媛県町村会では全3基が停止中の伊方原子力発電所の安全対策について、4月末日に耐震補強工事が行われた3号機の直流電源装置や、津波対策で設置した水密扉などを視察した。

日程は別掲のとおりで、視察に先立ち、四国電力から安全対策の概要説明を受けた後に2班に分かれ発電所内の主な安全対策施設を確認した。

なお、当日は県下全9町長のほか、各町の副町長や防災対策課長など17名が参加した。



新規採用・初級職員研修会

あわせて73人が受講

本会は、本年度の「町(市)職員研修計画」に基づいて、「新規採用職員研修会」「初級職員研修会」(5月15日から17日まで)をえひめ青少年ふれあいセンター(松山市上野町)において、それぞれ実施した。

新規採用職員研修、初級職員研修の修了証書に替えて別項「受講者名簿」を掲載する。

平成24年度「新規採用職員研修会」
受講者名簿

市町名 課名 氏名 45人
上島町 教育課 木原 良太



上島町	住民課	垣村 紀久
〃	公営事業課	村上 聖也
久万瀬町	森林林業課	田中 豊嗣
〃	総務課	谷田 和美
〃	総務課	清水 隆浩
〃	企画観光課	川崎 竜司
〃	保健福祉課	佐伯 泰史
〃	保健福祉課	野崎 真弘
松前町	福祉課	小倉 智希
〃	福祉課	山本 涼子
〃	福祉課	奥山 聡子
〃	福祉課	大政 秀之

松前町	まちづくり課	河上 裕貴	平成24年度「初級職員研修会」	28人
〃	黒田保育所	松岡 麻美	受講者名簿	
〃	小富士保育所	大江ゆかり	市町名	課名
〃	二名保育所	佐々木優香	職名	氏名
砥部町	麻生保育所	亀井 智美	久万高原町	住 民 課
〃	戸籍税務課	中川 正志	〃	主 事
〃	産業建設課	瀬川 徹	〃	主 事
〃	生活環境課	玉井 美夏	〃	主 事
〃	教育委員会	西岡 大輝	松前町	主 事
内子町	産業振興課	兵頭 和也	税 務 課	係 員
〃	自治・学習課	山田 史郎	町 民 課	係 員
〃	税 務 課	中野 翔太	町 民 課	係 員
伊方町	町並・地域振興課	小野 翠	健康課	保健師
〃	上下水道課	田中健一郎	健康課	保健師
〃	町 民 課	坂本 愛実	生活環境課	主 事
〃	福 祉 課	兵頭美千子	教育委員会	主 事
〃	福 祉 課	阿部 千那	町並地域振興課	主 事
〃	福 祉 課	松岡由希子	学校教育課	主 事
〃	保険介護課	水野 久子	環境政策室	主 事
〃	保険介護課	吉田 知令	住民課	主 事
松野町	産業振興課	有馬 宗佑	学校教育課	主 事
〃	保健福祉課	松崎 寛史	保健福祉課	主 事
鬼北町	企画財政課	加藤 千絵	福 祉 課	主 事
〃	税 務 課	善家 恵美	瀬戸総合支所	主 事
〃	税 務 課	森下 秀二	福 祉 課	主 事
愛南町	保健福祉課	松本ゆかり	福 祉 課	主 事
〃	総 務 課	荒木 章太	保健福祉課	主 事
〃	総 務 課	助村 真意	保健福祉課	主 事
〃	企画財政課	田村 智	保健福祉課	主 事
〃	税 務 課	山本 裕二	保健福祉課	主 事
〃	高齢者支援課	田中 雅宏	保健福祉課	主 事
〃	防災対策課	猪野 大輔	保健福祉課	主 事

平成24年度 町(市)初級職員研修会 研修日程

時 間 帯	〈第1日目〉 5月15日(火)	〈第2日目〉 5月16日(水)	〈第3日目〉 5月17日(木)
6:30 7:00		起床 朝の集い (7:00~7:10)	起床 朝の集い (7:00~7:10)
8:00		清掃 (7:10~7:30) 朝食、研修の準備等 (7:30~8:20)	清掃 (7:10~7:30) 朝食、研修の準備等 (7:30~8:20)
9:00 9:30 10:00 10:30	集合 (県自治会館の場合) 研修会場 受付 開講式 オリエンテーション	研修「選挙制度」 (8:30~10:50)	研修「地方税制度」 (8:30~10:20)
11:00	研修「地方公務員共済組合制度」 (11:30~12:00)	研修「地域支援」 (11:00~12:00)	研修「地方公務員制度」 (10:30~12:00)
12:00	〈昼 食〉	〈昼 食〉	〈昼 食〉
13:00	研修「地方財政制度」 (13:00~14:20)	研修「地方行政について」 (13:00~14:20)	研修「人権問題」 (13:00~14:20)
14:00		研修「地方自治制度」 (14:30~16:30)	効果測定 (14:30~15:00)
15:00	研修「防災関係」 (14:30~16:30)	奉仕活動 (15:00~15:20) 閉講式 (15:25~ 解 散 (15:30)	奉仕活動 (15:00~15:20) 閉講式 (15:25~ 解 散 (15:30)
16:30		タベの集い (17:00~17:20)	タベの集い (17:00~17:20)
17:00	タベの集い (17:00~17:20)	夕食(交歓会) (17:20~18:30)	夕食(交歓会) (17:20~18:30)
18:00	ふれあい研修 (18:00~20:00)	研修「軽スポーツ」 (19:00~20:30)	研修「軽スポーツ」 (19:00~20:30)
19:00		入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)
20:00	入浴 (20:30~22:10)		
22:30	消灯	消灯	消灯

平成24年度 町(市)新規採用職員研修会 研修日程

時 間 帯	〈第1日目〉 5月15日(火)	〈第2日目〉 5月16日(水)	〈第3日目〉 5月17日(木)
6:30 7:00		起床 朝の集い (7:00~7:10)	起床 朝の集い (7:00~7:10)
8:00		清掃 (7:10~7:30) 朝食、研修の準備等 (7:30~8:10)	清掃 (7:10~7:30) 朝食、研修の準備等 (7:30~8:10)
9:00 9:30 10:00 10:30	集合 (県自治会館の場合) 研修会場 受付 開講式 オリエンテーション	研修「地方公務員共済組合制度」 (8:30~9:00)	研修「公文書の作成と扱い方・整理」 (8:30~10:20)
11:00	研修「地方自治・財政・税のしくみ」 (9:00~12:00)	研修「地方自治・財政・税のしくみ」 (9:00~12:00)	研修「人権問題」 (10:30~12:00)
12:00	研修「講 話」 (11:30~12:00)		
13:00	研修「職業人の心構え」 (13:00~14:20)	研修「地方行政について」 (13:00~14:20)	研修「公務員のあり方」 (13:00~14:20)
14:00	研修「防災関係」 (14:30~16:30)	研修「電話の応対等」 (14:30~16:30)	効果測定 (14:30~15:00)
15:00		奉仕活動 (15:00~15:20) 閉講式 (15:25~ 解 散 (15:30)	奉仕活動 (15:00~15:20) 閉講式 (15:25~ 解 散 (15:30)
16:30 17:00	タベの集い (17:00~17:20)	タベの集い (17:00~17:20)	タベの集い (17:00~17:20)
18:00	夕食(交歓会) (17:20~18:30)	夕食(交歓会) (17:20~18:30)	夕食(交歓会) (17:20~18:30)
19:00	ふれあい研修 (18:00~20:00)	研修「軽スポーツ」 (19:00~20:30)	研修「軽スポーツ」 (19:00~20:30)
20:00	入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)
22:30	消灯	消灯	消灯

随 想

「変革の時代を迎えて」

伊方町議会議長 松澤 周 作



平成17年4月、平成の大合併の波に飲まれて、旧伊方・瀬戸・三崎の三町が合併し、新たに伊方町が誕生しました。

四国の最西端、豊予海峡に突き出した「日本一細長い」佐田岬半島。

このほぼ全域が我が伊方町であります。半島の中央になだらかな緑の山々が連なり、頂上部にはメロディーラインが通っており、北側は伊予灘、南側は宇和海に面し、この二つの海が一望できる360度のパノラマが広がっています。

私は、パールハーバー攻撃の演習で有名になった旧瀬戸町の三机地区で生まれ育ちました。期するところがあって、昭和55年、31歳で瀬戸町議会の末席を得て、以来32年の間、ふるさとの活性化を模索し続けてきました。

そうした折、国策としての市町村合併の動きが急激に進展し、議会で



三 机 湾

の合併協議にも参加しましたが、住み慣れた我が町が、合併によって、一層の過疎化が進み、寂れてしまうのではないかと。加えて、町名の変更により、長く慣れ親しんだ「瀬戸町」が永久になくなるという寂しさを禁じ得ませんでした。そうしたことから合併協議の段階では、激しい議論を展開いたしました。

更には、旧3町それぞれに、風土や生活文化が異なっており、合併によって果たしてそうした垣根を克服することができるとか危惧もいたしました。

合併当初の議会構成では、地元議員が合併前より半減し、これでは住民の声を行政に届けることができないかと自問自答したものです。

しかし、既に合併後7年が経過し、紆余曲折はあるものの、新生伊方町に対する愛着が育ちつつあるのも事実であろうと思います。

一方、地方議会における議会運営の見直し、議会の活性化への取り組みが進んでいる中、現在18名の議員定数も、行政のスリム化に呼応する形で、来年の改選時には2名の減となります。また、昨年度は、砥部町議会と愛南町議会への議会傍聴（一般質問）に訪問し、研修をさせていただきました。紙面をお借りしてお礼を申し上げます。



一般質問の際に、理事者に向かって行う「対面方式」を採用するとか、理事者による「逆質問」を採り入れるとか、委員会・協議会の一般開放

など、町民に分かりやすい、信頼される方策を推進することが、変革に即した議会運営のあるべき姿であろうと思います。

これからの厳しい時代ではありますが、町民と一体感のある議会を目指して、一歩一歩改革に取り組んでいきたいと思っています。



会長に林 博氏（内子）を選出

議長会第1回臨時議会

愛媛県町村議会議長会は、5月17日自治会館において「平成24年度第1回臨時議会」を開催した。会議は、次のとおり進められた。

1 開 会
あいさつ 松澤副会長

【新議長紹介】

3 会議録署名人の指名
小川久万高原町議長
松澤副会長が議長となつて次のとおり指名した

政岡砥部町議長
松浦鬼北町議長

4 報 告

(1) 会長の退任並びに会長職務代理者の就任について
(2) 議長の異動について

以上の2点について事務局から資料に基づき一括、説明があり、一同了承。

5 協 議

(1) 会長の補欠選挙について
事務局から、会長の退任に伴い補欠選挙を行うものであるとして、選出方法や規約運用内規について説明。
選考の結果、満場一致で林内子町議長を会長に選出した。



会 長 博 氏
林

〈新会長〉 林 博

（喜多郡内子町議長）
なお、任期は平成24年5月17日から平成25年6月2日までの残任期間。

(2) その他

① 愛媛県市町総合事務組合議会議員について

② 全国過疎地域活性化連盟の理事について
事務局からそれぞれ説明があり、協議の結果、林会長を選出することに決定した。

③ 町村議会議長・副議長研修会について

④ 次回定例会について
事務局から、それぞれ説明があり、一同、了承した。

新議長紹介

5月8日の久万高原町議会臨時会において議長の選挙が行われ、小川光雄氏が就任された。

久万高原町議会議長

小 川 光 雄 氏



町の伝統行事

滑床溪谷シャワートレッキング

● 場所／松野町目黒 国立公園滑床溪谷

● 実施時期／夏（7月～8月）

【概要】

天与の大資源「国立公園滑床溪谷」。春の新緑、夏の避暑、秋の紅葉、冬の氷と雪の風景と四季折々に、森林美、展望美、そして溪谷美を楽しむことができる。そんな滑床溪谷を体いっぱい楽しむことができるイベントが、人気を集めている。それが、シャワートレッキングだ。

足元を川たばで固め、溪谷の中をジャブジャブと進んでいくとい



うものである。滝や淵が12kmにわたって連続する滑床溪谷は、某テレビ番組でも日本一の称号をもらったベストポイントである。

老若男女、童心に帰って滑床溪谷を体いっぱい感じてください。初めての人も、溪谷のスペシャリスト「滑床溪谷ネイチャーガイド」の案内付きで楽しめます。

松 野 町

全国町村議会議員 団体補償制度

ケガの保険
(傷害総合保険)

- 保険期間 毎年7月1日午後4時から1年間(随時加入できます。)
- 加入資格 全国の町村議会議員等、議会事務局職員、系統町村議会議長会職員

補償の対象となる場合(例えば次のような事故によりケガをした場合、補償の対象となります。)

ケ
ガ

加入者
(議員)
ご本人

および

配偶者

(夫婦型に
ご加入の場合)



演説中・公務中の事故



車での移動中の事故



飛行機搭乗中の事故



スポーツ中の事故



包丁で指を切った



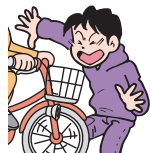
ドアにぶつかりケガをした



階段で転んでケガをした

夫婦型
のご加入を
おすすめ
いたします

個人賠償責任



自転車で他人にぶつかり
ケガをさせた



飼い犬が他人に噛みついた



同居の子ども・孫が
他人のものを破損した



買い物中に誤って
商品をこわした

保険金額と掛金(保険料+制度運営費)

(注) 本人型と夫婦型は、重複して加入できません。

(保険期間 1年間 職種別A級)

加入タイプ		本人型		夫婦型	
ケガの補償の対象者		加入者(議員・退職議員)本人		加入者(議員・退職議員)本人 配偶者	
補償内容		保険金額		保険金額	
ケガ	重度	1,558万円		1,558万円	1,075万円
	後遺障害	800万円		800万円	600万円
	入院	交通事故		日額8,000円	日額8,000円
		交通事故以外のケガ		日額4,000円	日額4,000円
	手術	交通事故		8万円・16万円・32万円	8万円・16万円・32万円
		交通事故以外のケガ		4万円・8万円・16万円	4万円・8万円・16万円
通院	交通事故	日額2,500円		日額2,500円	日額2,500円
	交通事故以外のケガ	日額1,500円		日額1,500円	日額1,500円
個人賠償責任		最高 5,000万円 (自己負担額 なし)		最高 5,000万円 (自己負担額 なし)	
掛金		22,000円 (保険料20,000円+制度運営費2,000円)		35,000円 (保険料33,000円+制度運営費2,000円)	

本年度は、約15%(注)の割引となります。

(注) 団体割引30%、過去の損害率による割増35%、大口割引10%を乗算しています。

制度の特長

- 町村議会議員の皆さまがご加入いただける制度です。
- 議会議員を退職後も、継続してご加入いただけます。(掛金のお支払いは口座振替となります。)
- 公務中のケガから日常生活のケガまで、国内・国外を問わず24時間補償します。
- 地震によるケガも補償します。
- 加入の際、医師の診査などは不要で、年齢に関係なくご加入いただけます。

◎ご加入のお申込みは◎
町村議会事務局まで

新規・中途加入者の掛金(保険料+制度運営費)

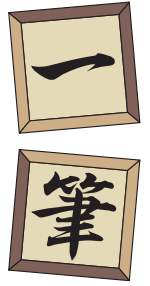
補償開始日	掛 金		補償開始日	掛 金	
	本人	夫婦型		本人	夫婦型
7月1日	22,000円(保険料20,000円)	35,000円(保険料33,000円)	1月1日	11,000円(保険料10,010円)	17,500円(保険料16,520円)
8月1日	20,200円(保険料18,340円)	32,100円(保険料30,260円)	2月1日	9,200円(保険料8,340円)	14,600円(保険料13,750円)
9月1日	18,400円(保険料16,670円)	29,200円(保険料27,500円)	3月1日	7,400円(保険料6,660円)	11,700円(保険料11,000円)
10月1日	16,500円(保険料15,000円)	26,300円(保険料24,760円)	4月1日	5,500円(保険料5,010円)	8,800円(保険料8,260円)
11月1日	14,700円(保険料13,340円)	23,400円(保険料22,000円)	5月1日	3,700円(保険料3,340円)	5,900円(保険料5,510円)
12月1日	12,900円(保険料11,670円)	20,500円(保険料19,260円)	6月1日	1,900円(保険料1,670円)	3,000円(保険料2,750円)

全国町村議会議員互助会(保険契約者)

〒102-0082 東京都千代田区一番町25 全国町村議員会館 電話 03-3264-8172

- 本保険制度は、株式会社損害保険ジャパンを幹事保険会社とする損害保険会社4社の共同引受であり、幹事保険会社が他の保険会社の代理・代行を行います。引受保険会社は、各々の引受割合に応じて連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。
- ご契約者以外に対象となる方(被保険者)がいいらっしゃる場合には、その方にもパンフレットに記載した内容をお伝えください。
- この広告は概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせください。
- ◎取扱代理店 株式会社まちむら 〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館 電話 03-3264-6830
- ◎幹事引受保険会社 株式会社損害保険ジャパン 営業開発第二部第三課 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 電話 03-3349-3287

SJ11-13871 2012年3月30日作成



真実を活かせ

5月は、数分間の自然現象、天体ショー「金環日食」に日本中が沸いた。21日の前後数日間、光のリングのために大きなエネルギーが注がれ、明け暮れた。それなりの経済効果と一時の感動を味わった人が多かったかも。日本では25年ぶり（県内では767年ぶり）で、今回の「金環日食」は、18年後の北海道（県内では83年後）である。この機会に多くの子供達が、自然科学に興味を持つようになれば経済効果以上のものがあつたといえる。

夏のような日差しに摂氏30度にならんとする日中温度から翌日は、肌寒く感じる温度。日本列島の狭い平野部で珍しい大竜巻の被害、雷、雹、突風、ゲリラ豪雨など5月の気候は、錯乱状態のような毎日であつた。

634m武蔵野の東京スカイツリー、世界一高い電波塔完成は、久々に日本技術のお披露目となり喜ばしい限りである。ただスカイツリー周辺の遠慮ないごみ放置、夜間の騒音、所かまわない緊急放尿など論外。日本技術への誇りと裏腹に、人々の倫理低下は現代人の気質、世相を表したようで、遠く地方から見ても寂しい。

今年 of 生活保護費は予算額3兆6千700億円、受給者で約209万人。これは、汗して働く者よりも多

めの受給額になるのでは、昔から取りざたされてきた生活保護費受給の問題である。方や、餓死者の報道が流れる時代。『武士は食わねど高楊枝』でもあるまいが、人の助け（生活保護受給）を恥、「良し」とせず、受給を拒みつづけた結果の人も居る。真実を活かすには、不正受給者を徹底的に整理、本当の困窮者を救わねばならない。直ちに第一線のケースワーカーの陣容を整えるべきであろう。能力ある失業者雇用対策にも繋がり、経済効果もある。

どの分野も公金を受けた側は、納付者が納得するものでなければ、整合性がなく話は続かない。当たり前顔で返答・受給されては心外となる。受給者が身辺を整理せずして堂々と胸を張るのは、一寸間違で、現下の列島は、東日本大震災の復興が前提である。今は避難生活、仮設住宅に難渋する人々の現状を直視し、先々の光を構築する時にある。

さて、日々介護を待ち、都会の無縁社会に生きる高齢者から見れば、田舎で腰を屈めて野に働き、介護を超高齢になるまで必要とせず、自然のままに生活する高齢者は幸せかも知れない。

超高齢社会にあつて為政者にしか出来ない現下の動きは、次世代への思いとともに極めて、いまさらでもないが重い…。

(丁)

「真理を語るには二人が必要だ、

ひとり話すために、

ひとは聞かなくて、

(ソロー 米国の思想家)

5月の会と催し

- ▽1日 愛媛県消防協会理事会
- ▽2日 愛媛県町村会伊方原子力発電所安全対策の視察
- ▽8日 愛媛県人権教育協議会第45回定期総会、愛媛県企業連合会第41回定期総会、平成24年度地方公務員給与実態調査等説明会
- ▽9日 (公財)愛媛県市町振興協会事前監査、(公財)愛媛県浄化槽協会第6回理事会
- ▽10日 四国四県町村会長・事務局長会議
- ▽11日 自治振興助成事業説明会
- ▽14日 振興協会平成24年度市町村振興宝くじ啓発宣伝説明会
- ▽15日 町新採・初級職員研修会(17日まで)、(公財)愛媛県国際交流協会平成23年度監事監査
- ▽16日 振興協会地域医療学講座打合せ、(財)愛媛県廃棄物処理センター予備監査
- ▽17日 愛媛県町村議会議長会平成24年度第1回臨時会、災害共済関係事業事務研修打合せ
- ▽18日 (公財)愛媛県国際交流協会平成23年度第1回理事会、(公財)愛媛県消防協会理事会
- ▽21日 (財)愛媛県廃棄物処理センター監事監査
- ▽22日 平成24年度町総務課長会議、平成24年度松山市防火連絡協議会定期総会
- ▽23日 (公財)愛媛県市町振興協会会計監査、愛媛県水防協議会、都道府県市長会・都道府県市町村振興協会全国事務局長合同研修会

- ▽24日 愛媛県統計協会理事会、内外情勢松山市部懇談会
- ▽25日 全国町村会政調幹事・災害共済幹事会合同会議及び政調幹事会、公務災害実務研修会、(財)愛媛県スポーツ振興事業団理事会
- ▽28日 愛媛県信用保証協会平成24年度第2回理事会、社団法人愛媛県産業廃棄物協会懇親会、全国町村議会議長会都道府県会長会、議員共済会代議員会、全国町村議員会館総会、都道府県町村議会議長会長・事務局長懇親会
- ▽29日 第37回町村議会議長・副議長研修会(30日まで)、愛媛県農業会議5月定例常任会議員会議
- ▽31日 平成24年度町議会議事務局長会議

編集後記

本県は裸麦の生産量が25年連続で全国一だそうです。一面に広がる麦畑は黄金色に輝き、春の終わりと夏の訪れを告げてくれます。先日まで各地では、麦刈りが行われていました。

収穫の秋と言われますが、農家の人々は、この時期がくると昔から「麦秋が始まった」と言っているそうです。なるほど、麦にとつてはこのころが秋ということ。昔の人はいまのことを言いますね。

◇
もうすぐ梅雨がやってきます。氣候不順な日が続くことでしょう。皆さん、お身体には十分気をつけてください。



サマージャンボ 同時発売 2000万サマー

1等・前後賞合わせて5億円(1等 4億円、前後賞 各5千万円)

1等 2千万円×450本

2012年市町村振興宝くじ

7月9日(月)発売

発売期間 7月9日(月)~7月27日(金)
抽せん日 8月7日(火)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



(公財)愛媛県市町村振興協会